

# 保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：2025年2月27日

事業所名：児童発達支援 つばめ療育館

対象人数（保護者）33人 回答者数 29人 回収 87.9%

	チェック項目	はい	どちらか	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	26	3			活動に合わせて、場所を変えたりパーテーションで仕切ったりしています。 運動課題時には、利用人数によっては2班に分けて実施するなど広い空間を確保するように工夫しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	26	1	2	以前より人が少なくなったように感じます。先生方の顔ぶれも入所してから変わっているようです。 職員配置が適切かは、わからないが、職員さんにも負担のないような人員であってほしいと思います。	送迎有のサービスはご利用希望が多数あり、職員が欠勤になった場合等で不足となることがあります。 来年度は、サービス提供時間を2交代から3交代に変更し、無理のない職員配置とする準備を進めています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	28	1			利用児が分かりやすく、活動しやすい環境となるよう今後も工夫を続けて参ります。 来年度より、小集団になじまない段階のご利用児は、個別の支援スペースで支援を行います。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	29				支援室の衛生管理は、徹底していきます。毎日の清掃はもちろんのこと、支援室や用具の消毒を行っています。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26	2	1	怒ってばかりダメなことを指摘してばかりだなあと感じました。	「少しでも良いところを褒めながら伸ばす」は、基本の対応です。ただし、危険な行為などは、怒ってでも認知してもらわなければならないことがあります。職員として状況判断がしっかりできるように、スキルアップに努めて参ります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28		1	入所時からプログラムが変更したようです。変更について事前説明はありませんでした。かわりに目的がわからない活動の時間が増えました。入所前の説明では目的のある活動だと説明があったのですが、突然なくなりました。不安です。	日々、振り返りをして個々の改善を評価しています。プログラムを変更する場合は、HGUマイページなどでお伝えするようにいたします。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	29				契約時やモニタリング時等でニーズや課題をお聞きし、児童発達支援計画に反映させるように努めています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28	1			ガイドラインに沿った児童発達支援計画書の支援内容にしています。 ガイドラインと別の視点での専門性も取り入れています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	29				担当する職員は、児童発達支援計画の達成目標を認識し、日々のサービスを提供しています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28	1			ご利用児の年齢や能力に応じた個別支援に心がけて、できるだけ固定化しないように、興味のある活動を盛り込みながら柔軟に対応しています。
11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	19	7	3	わかりません。	サービス担当者会議等で保育所や幼稚園に伺って状況共有をさせていただいています。 個人差はありますが、障害のない子どもとの交流については、現ご利用児の現況等で判断すると、必要性を感じていません。社会性の前に自立力向上の課題が優先すると考えています。	
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	29				見学時や利用開始の契約時に、丁寧に説明を行っています。	
13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28	1			利用開始や更新時に、丁寧に説明を行っています。	

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22	5	2	通所してからは一度もありません。	ご家族向けの研修会(就学前等)について、積極的に参加していただけるよう、お知らせしていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	27	2			保護者とは、同行時にお話をさせていただいたり、連絡帳、HUGマイページ、電話、メール等で利用時の状況や課題について随時連絡を取り合っています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	6	1		モニタリング時や送迎時に、保護者からのお悩みや課題の相談に対しては、個人で判断せず、チームでの方針のアドバイスをお伝えすることを原則としています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26	3			一方的な指示にならないよう、共感的な支援を心がけています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	18	5	イベントや、会はなかなか無いですが、兄弟の相談にもってもらえているのでありがたいです。把握できていないだけかもしれませんが、そのような活動があるかわかりません。	「就学前の情報交換会」を開催し、支援級か支援学校かの選択に役立ててもらっています。
	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25	4			保護者からの相談や申し入れに対しては、個人で判断せず、チームでの方針のアドバイスをお伝えすることを原則としています。モニタリング等の機会や、日常的な相談にも迅速にお応えするように心がけています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	3		アプリが便利です。	保護者には、口頭で伝わりにくい場合は、メールでのやり取りを行っています。ご利用児には、絵カード等を用いて視覚からの情報伝達を行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	27	1	1	更新されていないこともあったため。	隔月の会報「おたより」や保護者のHUGマイページを活用し、近々の情報をお伝えしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	27	2			個人情報取扱規程に基づき、施設で保管している個人情報については厳重に管理し、内部研修会や朝のミーティング時にも取り扱いについて注意喚起を促しています。
	非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21	7	1	わかりません。
24		事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	9	1	わかりません。自分の子は避難訓練していないためわかりません。	年2回、地震や火災を想定した避難訓練を実施しています。
25		事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26	3			職員にはインシデント報告を徹底し、事故防止に努めています。
26		事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	25	3	1		事故等(怪我等を含む。)が発生した際には、保護者へ速やかに連絡を取り、状況説明等を行っています。事故防止マニュアルに基づき、必要な時には関係機関へ報告を行っています。
27		こどもは安心感をもって通所していますか。	28	1			運動課題や個別課題では、個々の自立力に合わせた課題を提示し、成功事例の積み重ねを原則に安心感を与えられるよう心がけています。

満足度	28	ごどもは通所を楽しみにしていますか。	24	5			まずは、嫌がらないでご利用いただくことから考えています。ただし、発達支援プログラムには、自立力の向上を目的とする意味合いが込められているため、「楽しんで…」が目的ではないと捉えています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	27	2	毎回写真付きでどのような事をしたかなど丁寧に教えてくださりありがとうございます、本人に合う色々な活動をしていただいております、活動記録では写真、活動内容も詳細に書かれており安心して通わせることができます。引き続きよろしくお願いいたします。		ほとんどのご家族から満足いただいていることは、有りがたい限りです。より満足いただくためには、ご利用児の「改善」の積み重ねと認識しています。「生活しやすいからだ」は、すべての基盤であると考えています。ご家族と情報共有をしながら、お子さんの育ちに寄り添い、支援して参ります。